

# 秋の生ごみ堆肥町民還元

問い合わせ先  
住民環境係 12 番窓口  
☎77-8377

ご家庭から出された生ごみを堆肥化した「生ごみ堆肥」を希望される町民の皆さまにお渡しします。希望される方は、役場1階12番窓口(住民企画課住民環境係)において、事前に引換券をお渡ししますのでお越しください。

- 対象者 津別町民で、当日堆肥センターまで取りに行ける方
- その他 多くの方にご利用いただくため、無料分の数を限定しています。無料分を超える量を希望される場合は、有料(1袋20ℓ:200円)にて販売します。なお、有料分を希望される方は、現金持参にて窓口へお越しください。
- 受付期間 10月10日(火)~13日(金)
- 無料還元数 1世帯あたり5袋まで(肥料袋20ℓ)

## 生ごみ堆肥町民還元について

- 日時** 10月15日(日) 午前8時~10時まで
- 還元方法** 各自で「生ごみ堆肥」の袋詰めを行い、持ち帰っていただきます。
- 会場** 堆肥センター(津別町字共和550番地) ※一般廃棄物最終処分場の上
- 持ち物** 受付数分の肥料袋(容量20ℓのもの)

当日、必ず引換券を会場に持参してください。なお、引換券を持参されないとお渡しすることができませんので、ご了承ください。ご不明な点は、住民環境係(☎77-8377)までご連絡ください。



教えてください、  
うちのこと。  
暮らしやすい  
未来のために、  
みんなの回答が  
必要です。

10/1 みんなのおうち調査  
住宅・土地統計調査  
「インターネット回答」「郵送で提出」「調査員に提出」  
インターネット回答が簡単で便利!  
詳しくは 住宅・土地統計調査  
https://www.stat.go.jp/data/jyutaku/index.html  
総務省統計局・都道府県・市区町村  
からのお知らせです



# 新しい地方活性化

New local revitalization

津別町では現在、北海道大学の学生と連携して、地方創生を推進しています。先月号に引き続き、今月も HALCC (ハルク) のメンバー紹介を行います。HALCC の方々に3つの質問に答えてもらいました。津別町の活性化に取り組むメンバーに声援をお願いします。

- HALCC メンバー紹介内容
- ①趣味・特技 ②今年度HALCCとして頑張りたいこと ③津別町の皆さまへ一言

### 高橋 めぐみ (たかはし めぐみ)



- ① 仕事: 高校「情報」教員、公認心理師  
特技: プログラミング
- ② 津別町は祖母の故郷。ご縁を感じて HALCC に入り4年目。観光とデジタル技術の融合で、新たなまちづくりを模索しています。
- ③ 最終学年となり、HALCC としての津別訪問はこれで最後になるかと思えます。この出会いを大切にしたいと思い、今後はプライベートで訪問します!引き続きよろしくお願いたします。

### 村山 裕貴 (むらやま ゆうき)



- ① サウナ巡り、キャンプ
- ② 地域の雰囲気を自分の肌で感じることで、東京での学部時代から続けている地方創生研究をより実践的なものにしていきたいです。
- ③ HALCCの活動として自らの知見を少しでも津別町に活かすべく頑張ります!

### 三浦 薫奈 (みうら ゆきな)



- ① カフェ巡り・外食
- ② 大学では都市経済・地域経済を勉強しています。座学に加えて、フィールドでの活動を通して、地方の活性化について肌で感じ、色々な視点から考えられるようになりたいです!
- ③ さまざまな職業やキャリアの方から見た津別町をもっともっと知りたいです。よろしくお願いします!

### 大橋 弘典 (おおはし ひろのり)



- ① 俳句・楽器演奏(ファゴット)
- ② 津別が高校生や若者のチャレンジできる場所になることで、津別町がさらにより良い地域になると思っています。地域の皆さまと力を合わせ活動に取り組みます!
- ③ 地元の地域づくりに関わりながら地域と社会をつなげる仕事ができるよう、日々学んでいます。ぜひ気軽に声をかけてください!

### 北田 翔太郎 (きただ しょうたろう)



- ① 旅行
- ② 学生目線の地域づくりを実際に行動できるよう、何事にも積極的に取り組んでいきます!
- ③ HALCC での活動を通じて津別町の皆さまにお会いできることを楽しみにしています。よろしくお願いします!